

R7優良現場コンテスト 特賞受賞コメント

ゴールド賞 札内幹線 R 7

土木部 木村 優仁 ・ 高橋 伸行 技術部 西村 晶文



【西村晶文】

この度は数ある現場の中でゴールド賞を受賞できたことを光栄に思います。調査ボーリング以外で初めて職員として携わった思い出深い現場となりました。

無事故・無災害で現場を収めることができたのも、ひとえに豊嶋顧問、高橋副部長、木村副部長、技能社員、協力業者、元請企業である宮坂建設工業様のおかげと感謝申し上げます。

札内幹線はSPR工法を787.9m、SPR-SE工法を75.0m施工する現場でした。本工事の管内作業においては、水量・流速ともに大きく、作業員が流される危険を伴う極めて過酷な環境下での施工となりましたが、現場作業員の尽力により、安全に作業を完遂することができ、深く感謝しております。

地上作業においては歩道上での施工が中心となったため、歩行者の安全確保に努めました。特に架空線が多いエリアでは、ユニック車のブーム接触災害を防止するため、元請と現地で確認を行い、安全に作業を進めました。

また、水を使用する作業の後は、周囲の路面凍結による第三者および作業員の二次災害を防止するため、凍結防止剤を速やかに散布するなど、現場環境に応じた凍結防止対策を徹底いたしました。

厳しい局面が続き、私自身、精神的に重圧を感じて弱音を吐きそうになる時期もありました。しかし、高橋副部長や、周囲の方々の親身なサポートがあったからこそ、心を折らずに最後まで職責を全うすることができました。

最後に今回投票していただいた皆様、本当にありがとうございます。この現場を糧に、次の現場でも成長できるように努力していきます。

【高橋伸行】

この度は、皆様の投票によりゴールド賞を頂くことができました。誠にありがとうございます。

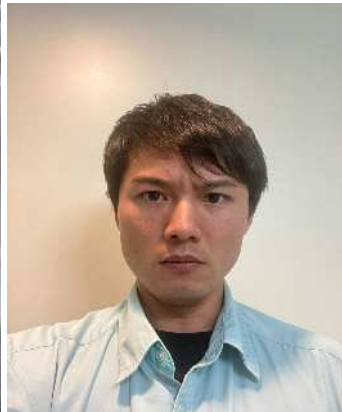
製管後に木村副部長が、天の川地区に異動したこともあり、応援のため現場入りした経緯があります。応援とはいえ管更生の現場は初めてであったため、結構な調べ物をして就いたことを思い出します。

西村君のコメントにもあるように、なかなか過酷な作業環境であったため、無事に施工を終えたことに安堵しています。

西村君の頑張りに加え、宮坂建設工業様、豊嶋顧問はじめ現場職員並びに協力会社様の皆さまのおかげです。誠にありがとうございました。

シルバー賞 天の川地区

土木部 木村 優仁・宮坂 侑雅



【木村 優仁】

この度は、皆様の投票によりシルバー賞を頂くことができました。誠にありがとうございます。

前年はSPR工法に多く携わる年で、日高法面補修から始まり、札内幹線R7、天の川地区とSPRづくしの1年でした。そして、見事に全現場で表彰していただくことができました。このような賞をいただくことができたのもSPRに携わっていた高橋副部長や宮坂、西村の助けがあったからです。また、施工していただいた下請業者や元請さんの協力があって成果を上げられる施工ができました。現場に関わって頂いた方々に心から感謝申し上げます。

天の川地区は農業用水路の補修で埋設されたコンクリート管285.39mとコンクリートBOXが61.7mのSPR工法、管閉塞工、呑口の断面修復と表面被覆を施工する工事でした。

施工においては、SPRの施工区間が河川の下に埋設されたサイフォン部であったため、水の処理にとっても苦労しました。また、民家が密集した場所での施工であったため、時間の制約等もあり、思ったように施工も進まず、工期末まで間に合うか心配な現場でした。しかし、豊嶋部長自ら製管してくれたこともあり、工程もかなり短縮することができて無事に工期内に終わらせることができました。当時は札内幹線と同時に施工していたため、SPR施工部隊が来ることができなかったがSPRに携わっていない協力業者の方々の助けもあり、施工ができました。協力業者の方々には本当に感謝しています。

最後になりますが、今回投票していただいた皆様、本当にありがとうございました。今回の経験をこれからの現場に生かして、今年度の工事も頑張っていきます。

【宮坂 侑雅】

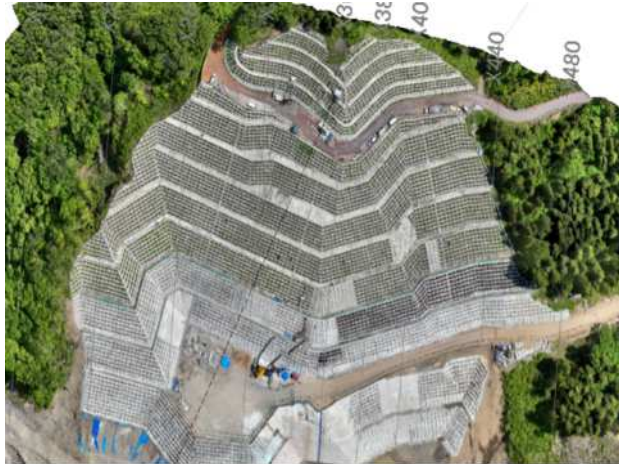
SPR工事に初めて携わったときは、想像していた以上に現場作業の要素が強く、まるで作業員として働いているような感覚を受けました。特に資材の運搬や機器の設置、狭い場所での作業など、体力を必要とする場面が多く、最初は戸惑うこともありました。現場の状況によっては非常に過酷な環境で作業する日もあり、仕事の大変さを実感しました。一方で、現場経験を積むことで作業手順や安全管理の重要性を学び、自身の成長につながったと感じています。

一方で、現場の施工管理を担当していた木村副部長の仕事ぶりがとても印象に残っています。作業員の配置や番割の作成・調整をスムーズに行い、現場全体を効率よく動かしている姿を見て、施工管理の重要性を実感しました。限られた時間や条件の中での的確に判断し、現場を円滑に進める管理能力は大変勉強になり、自分自身もそのような施工管理者を目指したいと感じました。

初めてのSPR工事は大変なことも多くありましたが、現場作業の実態と施工管理の役割の両方を学ぶことができた貴重な経験となりました。ご指導いただいた先輩方をはじめ、現場で支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

ブロンズ賞 鳥海ダム法面

環境防災部 高瀬 秀明・土木部 富野 尚志



【高瀬 秀明】

この度は現場優秀賞ブロンズ賞に選出いただき、心より感謝申し上げます。

秋田県由利本荘市の鳥海ダム現場は、元請の西松建設様の厳格な安全管理のもと、常に高いクォリティーを求められる環境でした。加えて、諸条件により工程が当初計画よりも大幅に遅延。さらに、現場では初めてとなる3Dレーザーハンディスキャナーを用いた出来形測量を導入したものの、当初は思うようにいかず、データの取得や処理に大変苦慮いたしました。

品質確保・工程遵守・安全管理などの強いプレッシャーと技術的な壁が重なり、一時は帯状疱疹を発症するほど心身ともに追い込まれ、非常にタフな現場でした。

しかし、あの厳しい局面を諦めずに粘り強く、最新技術とともに格闘しながら無事故でやり切ったことが、今回の評価につながったと確信しております。

その成果と信頼が認められ、今年も継続して鳥海ダムの施工を担当させていただけることになりました。今年度は工種も広がり、請負金額も昨年度の倍増という非常に大きなチャンスをいただいております。

支えてくださった関係各所の皆様、そしてともに現場で汗を流してくれたチームの仲間に深く御礼申し上げます。前回の苦労と経験を最大の強みに変え、今年の拡大したプロジェクトも確実な成果を残せるよう、チーム一丸となって邁進いたします。

【富野尚志】

この度は投票を頂き、誠にありがとうございました。

鳥海ダム本体建設工事は一次業者だけでも数十社、作業員全体ではピーク時に数百人が従事する大規模な現場でした（総工事費：約1,990億円）

朝礼だけでも数百人規模となり、現場内の移動は車で数十分を要するなどこれまで経験したことのない規模の現場でした。

また、元請JVの皆様からは、特に安全管理や設備に関する事項について丁寧なご指導を頂きました。大変な事もありましたが、振り返れば今後の業務に役立つ知識や考え方を学ばせて頂いたと感じます。

今年度も引き続き、高瀬副部長のもと、協力業者の皆様との日々細かいコミュニケーションを大切にしながら無事故・無災害と品質の高い施工を目指し、業務に取り組んでまいります。

R7優良現場コンテスト エントリー賞受賞コメント

エントリー賞 日高法面補修

土木部 木村 優仁



【木村優仁】

この度は皆様の投票によりエントリー賞を頂くことができました。誠にありがとうございます。工事に携わっていただいた職員、協力業者、元請の皆様のおかげでこのような賞を頂くことができました。

日高法面補修は道路横断管の補修で、コールゲート管内にSPR-SE工法で管更生を行う工事でした。施行箇所は2箇所、延長126.78mを施工しました。

現場は横浜から来た協力業者で施工しました。作業員に外国人の方がいて日本語があんまり通じない中でも指示を出しながら作業したのが新鮮でした。また、元請会社の作業員さんがとてもフレンドリーで多くのことを手伝ってくれて、とても作業しやすい現場でした。

今回SPR-SE工法を初めて施工しましたが、今後もいろいろな工種に携わってこれからの現場に生かしていきます。

エントリー賞 佐幌ダム

環境防災部 檜山 康宏・木下 道弘

【檜山 康宏】

この度エントリー賞受賞ありがとうございます。皆さんの投票により10現場に選ばれましたこと感謝しております。

当作業所は佐幌ダム嵩上げ工事に伴う、町道の付け替え工事です。切土法面の法面保護工事でPUC受圧板+EHDアンカーを施工しております。今年度も、継続工事を受注し施工中です。次工程の橋台工事発注のため、8月10日の工期内工期が設定されているため、元請さんと共に工程を進めています。

現在154本中73本削孔完了、12箇所緊張完了しています。最後まで無事故で完了できるように元請さんと協力業者さん共々努力して参ります。



エントリー賞 ルランベツ（R7）

環境防災部 本多 忠高・中嶋 悠生・山崎 達平

【本多 忠高】

この度は皆様の投票によりエントリー賞をいただき、誠にありがとうございます。元請様、下請施工業者様（ランド・ラボ・鋼管ビルド・友愛工業・ミゾエ）のご協力のおかげでこの賞を受賞することができました。

当該現場は法枠工（F200）180m・コンクリート吹付320m²・アンカー工φ135mm、260m、22本+鋼製受圧板、足場工2000空m³を施工した現場です。

現場は海岸沿いにあり、毎年2月になると強風で施工が大幅に遅れる可能性があるため、施工業者様に日々残業をしてもらい、契約工程内で収めた現場でした。

今回は若手職員2名が毎年続くこの悪条件の現場を音を上げずに最後までいたことを評価し、次回に期待してまいります。ありがとうございました。



エントリー賞 芦別地すべり

環境防災部 木下 道弘・顧問 高瀬 徹

【木下 道弘】

この度、現場コンテストにおいてエントリー賞をいただきありがとうございます。

この工事は芦別墓地の近くの地滑り地区での横ボーリング工事です。協力会社の長澤工業様や工事途中から応援に駆けつけてくれた高瀬顧問のおかげで無事完了することができました。

来年度、続き工事が集水井戸なので再度挑戦したいです。



エントリー賞 鵜苫地区R7

環境防災部 高橋 誠

【高橋 誠】

令和6年度に引き続きエントリー賞に入賞させていただき有り難うございます。

当作業所は、様似町鵜苫という場所で令和5年度10月に発生した集中豪雨による法面の災害復旧の治山工事でした。

発注者は日高振興局林務課で、幌村・南・武田経常建設共同企業体様より受注させてもらいました。

工事概要は、法枠工(F200×200 L=3418.4m・排水補強パイプL=3.6m N=195本) 伏工(植生マットt=3・5cm A=1672.7㎡)という数量でした。

現場条件は、冬期施工(12月中旬～3月初旬)であるのと工期日数が工事数量に対し非常に少ない条件下での施工でしたが、元請様及び協力業者様の御協力により無事故・無災害で完工することができました。

これからも皆様方の御協力により努力して参りたいと思います。



エントリー賞 島牧WF

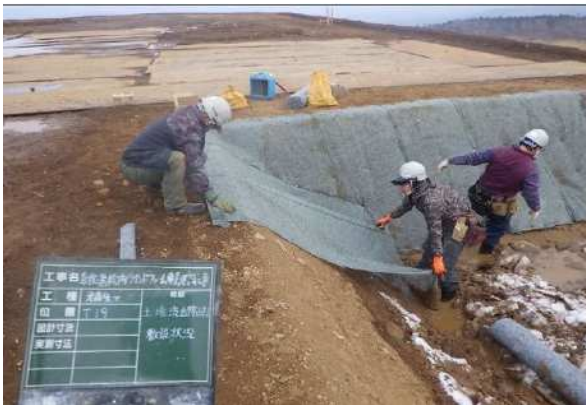
環境防災部 大西 聡・松吉 明

【松吉 明】

このたびは、現場コンテストにおいてエントリー賞をいただき、大変光栄に思います。工事に携わった現場職員の皆さま、協力会社の皆さま、そして日頃からご指導・ご支援いただいている上司や先輩方のおかげであると感じています。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

島牧WFは複数年に渡って施工する現場であり、土砂系吹付 17,000m²、植生シート 38,000m²、腐食酸吹付 77,000m²とかなりの施工量のある現場です。R7年度は主にラス張りと植生シートを行いました。

今年も5月から現場が始まっています。今年度は乗り込み時に東海主任に来てもらい、様々なアドバイスを頂き、非常に助かりました。現在は土工や電気工事の隙間を縫いながらあちらこちらとヤードを往来して吹付と植生シートを施工しています。今後は石山社員が現場に来てくれるとのことなので、協力して管理を進めていきたいと思っております。ありがとうございました。



エントリー賞 大榎子改良

環境防災部 東海 良明

【東海 良明】

エントリー賞をいただきありがとうございます。大榎改良（他工区合わせて3工区大榎改良と呼ぶ）現道の232号線の越波等による交通障害を解消する為、新たに新設国道を造成する工事です。現国道を5mかさ上げしセンターラインが法尻になります。

R6年は10～9段目施工R7年は8～7段目を施工しました。本年度は土捨て場とそれに伴う工事用道路の造成改良等で今年の工事は未定です。いずれの年も運搬車両との交差、進入路の制約植生ヤードのやり取り等の問題が発生しています。

